

★自民、公明両党は11日、教育委員会制度「改革」案について合意。教育政策を盛り込む「大綱的方针」を首長が「総合教育会議」を主宰して策定するなど首長と国による支配・介入を強める内容です。憲法に基づいて権力から教育の独立性を守るためにつくられた制度の根幹を変える内容です。

赤旗 読者のひろば

日本共産党
砺波市委員会
西尾 英宣
千代180
Tel 33-6118

【砺波市議会2月定例会】

「農政改革」は問題！ほか

十日・十一日、市議会代表質問・一般質問が行われました。

「農政改革」について、国の「農政改革」について、市長は答弁のなかで「砺波市は国の施策に沿って真摯に取り組んできた。評価されるべきであり、不利益にならないような対策のないまま新制度に移行することは問題である」と、意見していく姿勢を示しました。

「農地中間管理機構」の詳細はまだわからず、非主食用米についても実需者との契約が必要なことや流通の問題があるなど、市当局としても、詳細がわかり次第情報提供する、関係者の話をよくきいてすすめるとしか答えようのない状況。現場の声を上げましょう。

庄川図書館統廃合せず

庄川図書館について市長は「庄川図書館は多くの利用があり、新砺波図書館完成後も、統廃合に結びつけることは考えていない」としました。ただし、機能分担等については検討するとのこと。

地区集会施設への補助

耐震・大規模改修や新築には現行制度では不充

分であり、多くの人が納得できる「新たな公平な制度」を検討しているとなりました。

東矢木住宅について

入居者の意向をきき、条件を整えば市内公営住宅に順次移住。家賃の激変緩和など支援策をまとめることができました。

低家賃だから住める人

もいるので、激変緩和でなく、同様の条件で住み続けられるようにするべきではないでしょうか。

【自民党が憲法改正求める意見書】

戦争でできる国づくり許すな

開会中の富山県議会に自民党が「憲法改正の早期実現を求める意見書」案を提案したそうです。

自民党は立党以来「自憲法制定」を党是としています。富山県では昨年、安倍内閣に追随し、

全国で初めて改憲議員連盟が結成されています。

自民党の改憲のねらい、中身が問題です。こ

砺波市議会2月定例会日程

19日(水)14時～本会議 議案採決 閉会
★本会議(議場)・常任委員会(小ホール)は入口で受付簿に氏名、住所などを記入して、だれでも傍聴できます。
※本定例会は2月27日に開会したので「2月定例会」です。



赤旗日曜版を読んで

(三月九日号)

小池晃 基本的質疑(5面)

小池さん「集団的自衛権行使ができるようになることは、日本が攻撃を受けていなくても、武力行使可能になるということか」。安倍首相「そういう定義だ」▼はつきりしたじゃありませんか。こんな重大なことを憲法の「解釈」を変えればOKなんて、本当にとんでもないことです▼小池さん「オバマ大統領は『さあアメリカに賃上げを』と訴えた。見習ったらどうか」。安倍首相「気持ちだけは分かる」：冗談みたいな答弁ですね。気持ちだけじゃダメですよ。小池さんが言うように「できるのは首相」です。やつてもらわないといけません▼国民の多くが切実に願うことはやらないで、やっつけてほしくないことには一生懸命：秘密保護法や集団的自衛権など、どうしてこんなに拙速にすすめるのかと思っていたら、「時間をかけるとボロが出るからだ」という人がいて納得。早いとこボロを出させて、退場願いましよ(四十代男性)

★1万8000人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災から3年。今なお約27万人が仮設住宅などで避難生活を続け、東京電力福島第1原発事故が被災地での生活再建に影を落とします。「政府は復興にもっと公的支援を」「被災地を忘れないで」——被災者の願いは切実。

【ただのつぶやき】

6日 運転免許更新

に行きました。この間、道交法が変わって、自転車も道路の左側を走行しなければならなくなりました。軽車両、自転車やリヤカーなど：「リヤカーも対象ですか？」と尋ねたら、「厳密に言えばリヤカーや一輪車を押していることが『運転している』ことです」とのこと。全く失念してました。

「でも、現実的じゃないですね」と聞くと、「実際に事故等あった場合は、ケースバイケースで歩行者に含めたりしています」とのこと。

9日 PC講座

仲間がメール出来るようにと開催。前段で、そもそも基本知識をふまえてもらわなければと、初歩のテキストを読み返し説明。

ホームページの広告窓に、自分が最近ネットで検索したり、購入した商品の関連の広告が出てきたりする：自分の情報がキャッチされているということ。冷静に考えれば怖いで

すよね。

電子メールは、「ハガキ」みたいなもの。内容を見ようと思えば見られてしまうもの、と思つて使うべきです。フェイスブックやツイッターなどで発言するのは、街頭でハンドマイクで話しているようなもの：等々、子どものスマホやインターネット利用が問題になります。大人も基本を学ぶ必要があります。

さて、実技編は「パスワードがわからん」と、トホホなことだから始まり：(泣)

福島を忘れない!

下記、きんごの日記でもふれられている「3・9 富山集会」。よい集会でした。

ただ、ちよつと科学的に「？」な点がありました。「原発ゼロ」の一点で共同する人の中には放射能の恐怖を強調するあまり誤った情報を入れてくる人もいます。

正しい知識をもつて、正しく怖がるのが大切と、放射能防護学の専門家安齋育郎氏は言っています。講演は「作品」ですから脚色もありでしょう。否定

はしませんが、すべて真実として受けとった人がいたら、この機にいろいろ学んでほしいと思います。

10日 市議会を傍聴

小中学校の冷房設備について市長は「今夏、温度や湿度、利用実態を調査する。ちよつと待つてください」と。保育所への冷房が完了した後、すみやかに実施されることを願います。

砺波市にある陸上自衛隊駐屯地拡張に防衛省が調査予算つけ。災害時に大型ヘリや大型トレーラーが、という理屈ですが、自衛隊の本来任務、安倍政権の危険な動きを考えると、安易に見過ごせない課題です。

STAP細胞

現代の科学研究をめぐるさまざまな問題があるようです：「科学的に」明らかにしてほしいと思うと同時に、注目された「理系女子」のみなさんに、いらぬ影響が及ぶぬことを願います。

(何でもお気軽にご連絡・ご相談ください・多田携帯 090-3369-8216)

【続 きんごの日記】

9日 講師、神田香織さんの講演を聴きに行きました。素麺シーズンの日曜日は貴重で、一週間、早朝から夕方まで時間刻みの作業に追われる生活から解放されて、気持ちをリフレッシュしたいところです。

それでという訳ではありませんが、午後からの時間が都合できたので妻と二人で、ボルフアートとやまで開かれた「再稼働許すな・原発ゼロ実現 福島を忘れない!」3・9 富山集会」に参加してきた次第です。

二階のホールは五百人ぐらの収容でしょうか、ほぼ満席でした。人ごみに紛れて「居眠り」し易い環境で、リフレッシュどころか疲労回復の時間になつてしまわないかちょっと心配でしたが、元小杉町長の土井由三さんが、好男子ならぬ好女子の講師、神田香織さんを招いて集会を開くにいたつた経緯などについて呼びかけ人を代表して挨拶された後、司会者に促されて登場した神田さんは本当に好女子でした。

本日は女優を目指していたのだそうですが、なるほどと思わせられます。同じ福島県出身の秋吉久美子さんと同級生というのも驚きですが、神田さんは東北なまりが女優業の邪魔になるのでそれを矯正しようとする講談の門を叩いたら本日に講談師になつてしまった。師匠のような庄倒的な講

談の力で自分の思いを表現することに挑戦したくなったのだそう。しかし、思いを語るとしても良く調べいろんな人の意見に接しないと聞かせられるものにはならないと言つておられました。本日に良く情報をつかんでおられるな、そして熱いなど随所に感じさせられる話しぶりでした。

前日行われた三会場での原発の無い福島を求めると集まったこれには五千三百人が集まったが、これには三分間の放映時間を当て、片や急遽福島を訪れた原発再稼働をめざす安倍総理と十数人の被災者との十分間の(やらせの)懇談には六分も時間を確保するというNHK、ひどい放射能汚染が広がっているのに「ただちに健康に影響の出ることはない」と報道し続けた体質は変わらぬ、受信料を払うに値するのかと告発しておりましたが同感です。

自作の講談「はだしのゲン」や「チェルノブイリの祈り」からの抜き読みがある生々しく凄惨な情景の描写は圧巻、涙ながらの語りには同じ過ちを繰り返そうとする動きへの強い怒りが滲んでいました。心配した睡眠との闘争は回避されましたが、リフレッシュになつたのでしょうか？ 目標を見据えて自分の出来ることを貫いていく生き方を論じている気がしたので帰りに妻と立ち寄った店でコーヒをすすりながら、ちよつと考え込んでいました。